

茨城県テニス協会関係各位

平成 26 年 3 月 1 日
茨城県テニス協会

茨城県テニス選手権シングルス大会、ダブルス大会（一般）での
JTA 管理・提供の IT システム等の適用について

日頃から御支援を賜り感謝申し上げます。

さて、平成 26 年度から日本テニス協会（JTA）が、我が国テニス界の発展を目的に IT 化を目指すこととなりました。

つきましては、国際テニス協会（ITF）実施の日本版 J P I N（Japan Personal Identification Number）採用の一環として、茨城県一般選手権大会等 JTA 公式トーナメントにおいて、JTA が管理・提供するトーナメント運営用ソフトウェア（JTA トーナメントプランナー）の利用が前提となりました（2014 年度は一般大会のみ対象）。

手順としては、次の通りとなります。

- 1 県協会申込 WEB システムを利用いただき、申し込みを行う。
（先般の県テニストーナメントシングルス大会で試行）
- 2 県協会にてエントリーリストを纏める。
- 3 エントリーリストを、JTA トーナメントプランナーへ取り込む。
- 4 トーナメントプランナーにより、乱数的に自動ドロワー作成を行う。
- 5 大会結果は、従来通り、IBTA、JTA ランキングに反映させる。

また、JTA 方針（RULE BOOK 2014 等）では、従来からの茨城県一般選手権大会の運用との主な相違点として、次の点が発生いたします。

- 1 シードは、JTA ランキング保持者の上位者を対象とする。
ダブルスのシードも、両選手が JTA ランキング保持者のペアを対象とする。
（RULE BOOK 2014 P67）
- 2 初戦の同一クラブ対戦回避は反映されない。
- 3 J P I N（トーナメントプランナー等）利用料として、1 大会あたり 16,200 円（税込）を負担する。（RULE BOOK 2014 P115, P116）。

現在、茨城県テニス選手権シングルス大会、ダブルス大会（一般）での、エントリーリストの JTA トーナメントプランナーへの移行方法等に関しては、JTA に確認、協議中ではありますが、我が国テニス界の発展に寄与することを目的とする IT システムの活用には、県協会としても協力したく存じますので、取り急ぎ御案内申し上げます。